

フィールド4 健康福祉

次に、フィールド4 健康福祉について、申し上げます。

まず、地域と一体となった健康づくりにつきましては、健康都市づくり推進員や食生活改善推進協議会等の各種団体と協働し、健康寿命の延伸を目指して、ウォーキング推進事業や生涯を通じた食育の推進に取り組んでまいります。

また、がんの早期発見、早期治療のために、がん検診の無料化を継続し、受診しやすい体制の整備に努めてまいります。

次に、感染症予防対策につきましては、予防接種法の改正に伴い、ロタウイルス感染症を定期予防接種として導入いたします。

また、在宅医療対策につきましては、在宅当番医制並びに休日夜間急患センターにおける診療を継続するとともに、医師確保のための奨学金貸付制度の要件を緩和いたします。また、骨髄等の移植の推進及びドナー登録の増加を図るため、骨髄バンクドナー支援事業を実施いたします。

地域福祉の充実につきましては、「新居浜市地域福祉推進計画」に基づき、地域における共助の領域を拡大、強化することにより、地域で暮らす人たちの生活課題の解決に取り組んでまいります。

次に、妊娠期からの子育て支援を充実させるため、子育て世代包括支援センター「すまいるステーション」を中核機関として、妊娠期からの関わり強化を図ってまいります。

さらに、弱視の早期発見・早期治療につなげるため、3歳児健康診査に屈折検査や視能訓練士による視力検査を新たに実施するほか、特定不妊治療に対する支援の拡充に加え、不育症に対する新たな支援に取り組んでまいります。

次に、子育て支援の充実につきましては、子育ての不安感等を緩和するため、子育て親子の交流の場として地域子育て支援拠点を設置・運営するとともに、支援拠点での一時預かりを実施することで、地域における子育て支援機能の充実・強化を図り、多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業の利用支援を行ってまいります。

また、地域子育て支援拠点を中心とした「子育て応援フェスタin新居浜」を開催し、子育て中の親子が楽しめる場を提供いたします。

さらに、幼稚園型認定こども園に移行する菊本幼稚園の園舎改築に対し支援を行うとともに、イベント開催時等に授乳等ができるテントセットを貸し出す赤ちゃんステーション貸出事業を新たに実施いたします。

東新学園につきましては、令和3年度の民設民営での施設運営に向け、運営予定事業者と取り組みを進めてまいります。

次に、障がい者福祉につきましては、「第5期障がい福祉計画」及び「第1期障がい児福祉計画」に基づき、障がい者等のニーズに対応できるよう取り組むとともに、障がい者虐待防止センターを中核に、虐待防止法に基づき障がい

者虐待の防止や対応に努め、さらに、成年後見制度の啓発及び制度利用に対する支援を実施してまいります。

次に、高齢者福祉につきましては、「第7期介護保険事業計画」に基づき、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、高齢者を継続的かつ包括的にケアする「地域包括ケアシステム」の構築に取り組み、在宅支援体制の充実を図ってまいります。

また、効果的な介護予防の実施と普及啓発に向け、にはま元気体操介護予防編・PPK体操のバージョンアップを図るとともに、シルバーボランティア等の育成、地域の自主的な組織活動支援に取り組んでまいります。

次に、社会保障の充実につきましては、生活困窮者の最低限度の生活を保障するため、必要な経済的援助や就労支援などを行うなど、生活保護を適正に実施してまいります。また、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方に対しましても、生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業などの充実を努めてまいります。

次に、国民健康保険事業につきましては、特定健診の無料化を行うほか、特定保健指導の充実、糖尿病性腎症等の生活習慣病の重症化予防等に取り組むとともに、将来にわたり安定的な財政運営を続けていくために、保険料の収納率向上等、歳入確保に加え、ジェネリック医薬品の利用促進など、医療費の適正化に取り組んでまいります。